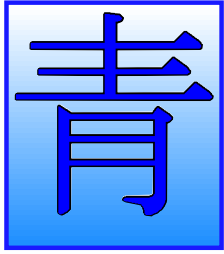


武工新聞
第41号



Technical
News
Paper

発刊日
9月30日
発刊者
武工新聞部



青組の模擬店責任者は、松川涼さん。青組も昨年同様、コーヒーゼリーを一個五〇円で販売する。

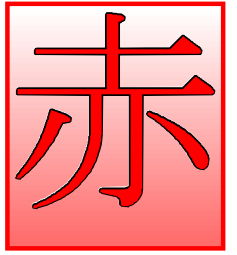
この商品は去年の売れ筋が良く、今年も再び選ばれたとのこと。商品にこだわる点は、コーヒーが好きな人も嫌いな人も「誰もが食べることが出来る味を作ること」。コーヒーゼリーに入れる砂糖の量にこだわり、『甘さ』『苦さ』がちょうどいい、みんなが納得する味にこだわりたい。

激安組！！青の コーヒーゼリー 1個50円



→ 試行錯誤して作った青組のコーヒーゼリー

行錯誤を繰り返して、ワンランク上の上質なゼリーに仕上げた青組。コーヒーが苦手な人も、好きな人も是非、激安のコーヒーゼリーを堪能してほしい。



赤組の模擬店責任者は、内藤修史さん。今年の赤組は昨年引き継ぎ、フランクフルトを一本一〇〇円で販売する。

商品のこだわりは、昨年とは違う『肉汁たっぷり』『ボリューム満点』なフランクフルトに変更した点。全校生徒へは「熱々ジュシーなフランクフルトはとってもおいしいので是非食べて欲しい。」と答えてくれた。昨年よりおいしい商品を提供できるように、調理方法や

うまい！でかい！やすい！ フランクフルト 1本100円



→ 昨年のフランクフルトからどう進化するのか

材料調達など、様々な面で努力して、更においしくなったボリューム満点のフランクフルト。今年初めて食べる人も、昨年食べたことのある人も、他のフランクフルトとの味の違いを食べ比べてもらいたい。

模擬店

「模擬店」は学校祭1日目に中庭で催される。今年の模擬店は、屋台の定番から、一風変わったものまで様々な商品が並ぶ。我々新聞部は、各色の責任者の方に話を伺った。



寒いのに・・・ かき氷!? 1杯110円



→ 紫組のかき氷の完成イメージ

紫組の模擬店責任者は平井天さん。今年の紫組は、かき氷を一つ一〇〇円にて販売する。この商品を選んだ理由は、今年の夏は猛暑が続く、学校祭の時期も暑くなると思ったからだそう。商品にこだわった点は「味」。しかし、その味は当日までの秘密らしい。「当日にシロップの種類が分かるので



黒組の模擬店責任者は金森洗稀さん。今年、コッペパンに具を挟んだ調理パンを、一個一〇〇円にて販売する。この商品に決めた理由は、模擬店担当の田中先生が薦めてくれたから。こだわったところは、商品のおいしさと具の種類。当日はコロッケ、ウインナー、焼きそばの三種類を用意する予定だ。

種類豊富な調理パン 1個100円



→ 黒組のコロッケパンの完成イメージ

全校生徒へのメッセージをお願いしたところ、「とってもおいしいので、是非来てください。」とアピールしてくれました。今年の黒組の逸品。是非、味わって欲しい。